



煉瓦窯グランド・オープン記念

オール150円ショップ-インド・東南アジアのお菓子-の店に挑戦!

5月10日(火)、町内外180余名の招待者を招いて行われた国史跡「野木町煉瓦窯」の祝賀式典が行われました。会員のみならず新聞、テレビ等で取り上げられ大いに注目されたことはすでにご存知のことと思います。この煉瓦窯のグランド・オープンを記念して当協会では5月15日(日)、グランド・オープン最終日に模擬店を出店しました。

今回は国際交流を標榜する団体として何か他とは違うものがないかと役員会で話し合った結果、インド・東南アジアのクッキーを中心としたお菓子の販売を試行的に行ってみました。普段なじみのないものということもあり、初めはみなさんなかなか寄りつこうとはしませんでした。試食を進めてみたところ意外なほどの好反応があり、ついには予定時間前に完売と相成りました。めでたし!めでたし!

また、合わせてこれまで継続して取り組んできました「カンボジア井戸支援」の募金活動も、写真パネルを置いて呼びかけ、募金に協力をしていただきました。

今回の模擬店での収益と募金額の合計は **5,846円**となりました。

これまでの募金額**93,232円**に今回の募金額を加えた額が2年間にわたったカンボジア井戸支援事業の成果となりました。あらためて係わっていただいた方々に御礼申し上げます。

99,078円をNPO法人「インドシナ難民の明日を考える会」を通じてカンボジアのトラペアンルーン村に“NOGIMACHI-IDO”を新たに3基寄贈いたします。

情報交流部より

協働講座の英語の先生決まる！

デニース・ミルス先生です

①28年度の国際交流協会と公民館とで行われる協働講座は新規に英語の講座が二講座開設されます。

1つは「英語の絵本の読み聞かせ講座」。2つ目は「英語による観光ボランティア養成講座」です。2020年の東京オリンピックに合わせて、野木町を訪れるであろう外国人に少しでも野木町を知ってもらうために簡単な英語で案内できる観光ボランティアの養成をめざした講座です。

【講師紹介】

デニース・ミルス(Denise Mills)先生

- ・オーストラリア出身。メルボルン大学卒。
- ・ALTの先生として、今年4月に野木町に来られました。
- ・昨年まで中国で3年間英会話の指導をされてきました。日本語も話せるとのこと。

②協働講座「大人のための世界史講座(5)－歴史から紐解く“中国”の原像－」

- ・第1回 “中国”とは何か？－その基本的理解について－ 6月20日(火)
 - ・第2回 中国が“中国”となった時－1つの中国をなしとげた秦の光と影－ 6月28日(火)
 - ・いずれも、公民館 午後2時～4時 無料 ・講師 関根秋雄(会員)
 - ・申込期間 6月7日(火)～6月17日(金)
- 詳しくは「広報のぎ 6月号」をご覧ください

事業部より

ブラジル・ポルトガル語会話 初級

8月にリオでオリンピックが開催されます。
この機会に、ポルトガル語に触れてみませんか！

日時：平成28年7月24日、31日、
8月7日(いずれも日曜日)
午後1時30分～3時

場所：野木町公民館

講師：山田 渉

発音指導は、ネイティブスピーカーを予定

定員：20名(先着順)

受講料：協会員 500円

非協会員 1,500円(教材費込み)

申込：平成28年7月5日(火)～12日(火)

参加費を添え町公民館へ

〈問合せ〉野木町国際交流協会

山田 渉 Tel080-8713-1659

野木町国際交流協会主催

「2016 カンボジア国際交流とアンコール遺跡を巡る旅」

事前説明会

5月29日(日) 午前10時

公民館第1会議室

ツアーの概要

日時：7月23日(土)

旅行日数：5泊7日

費用見積：16万～17万円

見どころ：①井戸を寄贈した村での交流

②同行講師によるアンコール遺跡の生解説